

——自ら動き、知的探究心を高める!——

研究会紹介

RBSで活動が行われている研究会と注目の院内活動を紹介します。

ビジネスデザイン研究会

RBS 情報共有会

5月7日、「RBS 情報共有会」を開催しました。企画コンセプトは、1年間RBSで過ごした14期生だからこそお伝えできる、大学院生活で有益な厳選された情報を、入学されて間もない15期生の皆様へ共有する会とし、RBS全体の学年の壁を越えた交流と活性化を目標に置いた企画としました。図書館の有効な活用情報はもちろんのこと、データベースの使用方法、院生専用のラーニングスペース、ビジネスコンペ等の凝縮された情報を14期生鈴木剛、大山裕司、池田慶子から伝えました。さらに、BD研、ホスピタリティ研、JBCC、BizComについて、それぞれの代表からの活動内容を紹介しました。新入生の半数を超える多くの方々にご参加いただき、情報共有はもちろんのこと、在学生同士の絆を深める良い機会になりました。引き続き、積極的な交流で、個々の意識向上や、活発なディスカッションに繋げ、RBSでの学びをより充実した時間にしていきたいと思います。

(14期生 池田慶子)



ホスピタリティ研究会

SLと温泉ビジネス

5月22日、JR東日本が群馬県高崎駅から運行している蒸気機関車に乗って水上温泉を訪れました。山あいの清流と新緑のきれいな景色に魅了されつつも、時折聞こえる汽笛に哀愁を感じました。JRが鉄道の文化を後世に残そうとしている活動や旅客を楽しませようとする姿勢はJR勤務の方から伺ったとのある「心の有る仕事」を思い出しました。



座禅&写経会

6月5日、成田山新勝寺にて座禅及び写経会を行いました。OBを含めて9名が参加して日頃の喧騒を離れ精神修行をしてきました。護摩修行や精進料理も体験し自分自身と向き合える貴重な時間となりました。当初、長時間座ってられるか不安もありましたが、軽く目を閉じ全身の力を抜くと時間を忘れるほどリラックスしていることに気が付きました。境内を案内していただいた時に伺った成田山新勝寺の歴史的背景にも感動しました。(代表 14期生 内田孝嗣)



留学生だより

～RBSで希望に合う留学を実現!感謝の気持ちを持って奮闘の日々～

RBSの説明会に参加している時、立教大学のキャンパスの広さ、緑の多さ、先生方の親切さから、アットホームで落ち着きのある雰囲気を感じたので入学を決めました。春学期の授業を受講しましたが、本当に入学して良かったと思っています。異なるバックグラウンドの方が集まり、知識・経験を共有しつつ、自分を成長させたいと考える上昇志向の強い人間と交流して、戦略、会計、マーケティング、ファイナンス等々、マネジメントに必要と思われる基礎知識を一通り学び、早く実務で活かしていきたいと考えるようになりました。先生の中には、実際に会社を経営している方や博士号をいくつも取得している方が大勢い

らして、実践的な授業が多いのでとても楽しいです。私は社会人として3年間を過ごし、日常の仕事が理解できるようになってきた中、ここまで何もかもが分からないという授業での経験は新鮮でした。刺激はもちろんです、それ以上に焦りが大きく、本気で勉強しなければならないと感じています。私は社会人を経験してからの長期留学ですが、「何かを始めるのに遅すぎることはない」と感じています。留学にはいろいろな不安がついてきますが、RBSでは入学後の学校の対応がしっかりしているのは安心感がありますし、素晴らしい日本人の友達がたくさんできたので、まったく孤独を感じることなく毎日を楽しく過ごせてい



ます。「何を目的に留学に来たのか」を忘れずに精一杯動けば、多くのものが得られるはずです。自分に厳しく毎日を頑張る、RBSの大変恵まれた環境で勉強できることを改めて感じ、より一層の努力をしようと思っています。

(15期生 コウ カク)